

2019年12月24日

放送倫理・番組向上機構 様

質問状

NHK スペシャル「彼女は安楽死を選んだ」(2019年6月2日放送)

における放送倫理上の問題点について貴機構としてどのように判断
されているかについてのお伺い

日本自立生活センター 代表 矢吹文敏
(担当：岡山祐美、渡邊琢)

京都市南区東九条松田町 28 メゾングラース京都十条 101

電話 075-671-8484 FAX075-671-8418

お世話になります。

2019年9月30日付で貴機構宛てに「NHKスペシャル『彼女は安楽死を選んだ』(2019年6月2日放送)における放送倫理上の問題点についての調査・審議のお願い」を提出させていただきました。

翌日(10月1日)に共同通信で新聞記事になり、ヤフーニュースでは4000件以上のコメントが付きました。

また『週刊朝日』(2019年12月27日号)でも、「NHK安楽死ドキュメンタリーは障害者・難病患者にどう映ったか」として、この件が取り上げられています。

貴機構として、現在のところ、私たちが指摘した放送倫理上の問題点などについて、どのように判断されているのでしょうか。放送倫理上問題ないとみなしているのか(問題なしとみなしていたらそれはどのような理由か)、あるいは、現在も検討中、調査中の案件となっているのか、あるいはそもそも9月30日付の文書に目を通しておられないのか。

貴機構の現在の見解を教えてください。

年の瀬で恐縮ですが、年内にお返事をいただけたら幸いです。

なお、この件についての問い合わせも多く、世間の注目も集めているため、この質問状は公開させていただきます。

どうぞよろしく申し上げます。